REC News Letter

Ryukoku Extension Center ニューズレター

No. 104 発行日：2015年11月26日

ご報告 「プレゼン龍（ドラゴン）2015」を開催しました！

龍谷大学ビジネスプランコンテスト「プレゼン龍（ドラゴン）2015」を、11 月 21 日（土）に深草キャンパス 22 号館 301 教室で開催しました。15 回目となる本大会には 24 件のエントリーがあり、書類審査と面接審査を勝ち抜いた 5 チームが出場しました。

結果、グランプリに輝いたのは、チーム「旅行社」（代表：高山勝さん／経済学部 3 回生）の格安で現地の人のみが知る上質な観光情報を提供する旅行アドバイス業のビジネスプラン「トラベルコーポレーション」でした。

準グランプリは、チーム「SORA」（代表：空閑充秀さん／法学部 4 回生）の途上国を中心とした若者達の夢を叶えるプロジェクト「Dreamer Project」が受賞し、学生向け格安クリーニングサービスのビジネスプラン「学生ホワイト化計画」を提案したチーム「Camel」（代表：藤澤孝太郎さん／経営学部 3 回生）は、京都信用金庫賞と親和会特別賞のダブル受賞となりました。

また同時開催された第 10 回高校生ビジネスアイデアコンテストでは、応募総数 1,018 件の中から優秀賞に選ばれた 7 名の中から、5 名の高校生によるプレゼンテーションが行われました。

会場投票の結果、最優秀賞には愛知県立津島北高等学校の杉田遙菜さんが提案した「肌を守る!!! スポンジ手袋」が輝きました。審査員賞には滋賀県立八幡商業高等学校の川居ほのかさんが提案した「Azuka-ru」が選ばれました。



グランプリを獲得した高山勝さん



高校生ビジネスアイデアコンテスト
表彰式の様子

ご報告 第 12 回 龍谷大学＆同志社大学 ジョイントセミナー in MOBIO を開催しました！

2015 年 11 月 9 日（月）、第 12 回 龍谷大学＆同志社大学 ジョイントセミナー in MOBIO をクリエイションコア東大阪にて開催しました。当日は約 70 名の方が集まり、盛況のうちに終えることができました。

龍谷大学と同志社大学は、東大阪における産学連携の拠点であるMOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）の産学連携オフィスに共同で入居しており、毎年ジョイントセミナーを開催しています。第 12 回目を迎える今回は“グローバル化と中小企業”をテーマとしました。

イベントでは、基調講演と各大学によるシーズ発表、そして参加者による懇親交流会を実施。基調講演では、株式会社中央電機計器製作所 会長 畑野 吉雄氏よりご講演いただきました。世界及び日本の情勢、大企業の動向を見据えた中小企業における海外展開の動きなど、「グローバル」を切り口に、産官学のネットワークの重要性をはじめ、自社における留学生採用の事例など、丁寧に説明いただきました。続いてのシーズ発表では、両大学から以下のテーマで発表され、どちらのシーズにも参加者は熱心に耳を傾けていました。



【シーズ発表 1】「RoboCup Logistics League 世界3位 -ソフトとハードの融合-」
龍谷大学 理工学部 電子情報学科 講師 植村 渉 氏

【シーズ発表 2】「微小空間で起きる化学の力を利用した“様々な動き”」
同志社大学 理工学部 化学システム創成工学科 助教 山本 大吾 氏

また、イベントの締めくくりの懇親交流会では、名刺交換や講演内容に関する質問など、講演者と参加者が交流を深める機会となりました。

ご報告　「第 7 回印南かえるのフェスティバル」に参加





2015 年 11 月 15 日（日）和歌山県印南町で開催された「第 7 回印南かえるのフェスティバル」に参加しました。このイベントは、印南町の地域活性化を目的とした町最大のイベントで、毎年約 1 万 5000 人の来場があります。本学と印南町は 2013 年の「龍谷ソーラーパーク」の設置を契機に地域連携協定を締結しており、2 年連続で参加しています。

本学からは昨年に引き続き、野外活動部の学生 10 名と本学のマスコットキャラクターであるロン君、ロンちゃんが参加し、「一緒に作ろう、紙コップけん玉」ブースを出展しました。本学のブースは、昨年と同様、開場と同時に多くの子供たちで大変賑わい、イベント終了までほぼ満席状態の盛況ぶりでした。

また、ロン君、ロンちゃんもイベントを盛り上げるべく、会場を練り歩き、多くの来場者からの声援を受けていました。さらに、地元のゆるキャラ「かっくん」と「えるちゃん」とのゆるキャラ劇をメインステージ上で熱演し、会場を盛り上げました。

今回のイベントでも日裏印南町長自ら、本学の紹介をしていただき、多くの行政、教育、産業界の方々が本学出展ブースを訪れ、本学への期待の高さが伺えました。

ご報告　ものづくり中小企業「滋賀県」成果事例発表会を開催しました！



2015 年 10 月 27 日（火）、龍谷大学瀬田キャンパス REC ホールにて、滋賀県中小企業団体中央会（以下、中央会）が主催し、本学が協力する「ものづくり中小企業『滋賀県』成果事例発表会」が開催されました。

今回の成果事例発表会は、滋賀県内で「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」（中小企業庁）に採択された中の 15 事業者に対し、REC の産学連携コーディネーターが実地・書面調査を行い、事例集として取りまとめ、その成果発表を行ったものです。

成果事例発表会では、基調講演として、大槻眞一 REC 顧問（元阪南大学長）より「技術を事業にステップアップさせるには！！」と題した講演が行われ、中国経済の減速が与える国内景気の影響、これからの経済産業政策、オープンイノベーションの取り組み事例等を題材に、ものづくり中小企業の目指すべき姿が具体的事例を交えながら紹介されました。その後、産学連携コーディネーターより、15 事業者の成果事例紹介があり、コーヒーブレイクと共に成果事例展示の見学会を実施しました。成果事例を前に熱心に質問されている参加者の様子が見られました。

成果事例発表会の最後には、「ものづくり企業に必要とされる取り組みとは？」と題したパネルディスカッションが行われ、パネラーとして大木武彦氏（株式会社大木工藝 代表取締役）と石井太氏（湖北工業株式会社 代表取締役）に登壇いただきました。

今回の成果事例発表会をきっかけに、本学と県内企業との連携がさらに深まり、中央会との連携が益々活発になることを期待しています。今後も、本学では、中央会と連携し、滋賀県内の中小企業支援に一体となって取り組んでいく予定です。

ご報告　福祉フォーラム「滋賀県要保護児童対策地域協議会情報交換会」を開催



龍谷大学福祉フォーラムでは、第 13 回専門セミナー「滋賀県要保護児童対策地域協議会情報交換会」を 10 月 23 日（金）に瀬田キャンパス REC ホールで開催しました。今回の専門セミナーは、滋賀県内各市町の要保護児童対策協議会及び調整機関で業務に携わる方を対象に、それぞれの知見を共有し、実践の質を高め、地域の子育て、子育ちを支える基盤を強化することを目的に開催しました。

本学社会学部の山田容准教授から関係者による会議の持ち方や、各機関との連携の方法について、実践を行う上で重要となるポイントが解説され、つづいて調査研究をされている近藤 真由子 氏（本学非常勤講師）や大津市、野洲市それぞれから実践事例についてご紹介をいただきました。今回の専門セミナーでは、県内 14 団体の職員の皆様と情報交換会を行い、それぞれが抱える問題点や課題点を共有することができました。

お知らせ　12 月の REC の活動

12 月　5 日（土）　龍谷ジュニアキャンパス「野球教室」〈瀬田キャンパス〉
REC コミュニティカレッジ東京 シリーズ「シルクロードの宗教と文化」〈築地本願寺講堂〉
12 月 12 日（土）　龍谷ジュニアキャンパス「サッカー教室」〈龍谷大学南大日グラウンド〉
12 月 19 日（土）　龍谷講座 京の「河川」名の変遷〈深草キャンパス〉
社会連携・社会貢献活動報告会 2015〈深草キャンパス〉 主催：社会連携推進会議

龍谷大学
RYUKOKU UNIVERSITY

REC News Letter
No.104
REC News Letter は毎月発行。
次回は 12 月 22 日頃発行します。
※バックナンバーは龍谷大学 HP→教職員向けサイト
→REC 京都サイトをご覧ください。

編集：REC 事務部
http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/

●REC 滋賀　REC ホール　（内線 7279）
●REC 京都　紫光館 5 階　（内線 6505）
●REC 東大阪　クリエイション・コア東大阪
産学連携オフィス 2212 号（06-6748-8228）